



長浜ロータリークラブ

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン

RI2650地区ガバナー 中澤 忠嗣

長浜ロータリークラブ会長 関谷 松男

世界への
プレゼントになろう

クラブに
「個性」と「憧れ」を!

ロータリーに
貢献しよう

「財団月間に因んで」

第3062回
例会

講師：ロータリー財団委員会 委員長 飯内 猛之 君
ロータリー財団委員会

2015年11月2日(月) 12:30~



ポリオ撲滅自転車レース「Miles to End Polio」

11月は、ロータリー財団月間

ロータリー財団の歴史は、1917年、アーチ C. クランフRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

財団の成長

1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

財団プログラムの変遷

1947年 財団初のプログラム「Fellowships for Advance Study (高等教育のためのフェロシップ)」を開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。1965~66年 財団が新たに「研究グループ交換 (GSE)」「Awards for Technical Training (技術研修のための補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of The Rotary Foundation (ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント)」の3つのプログラムを開始。1978年 「保健、飢餓追放、人間性尊重 (3-H)

補助金プログラム」を開始。3-H補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。1985年 全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。1987~88年 初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェロシップ」創設のきっかけとなる。2013年 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。

1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。財団はこうして多くの方々に支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。

新入会員紹介



中田富実夫 血液型 A型
Fumio Nakada

生年月日 1962(昭和37)年10月26日

職業分類 ホテル

事業所名 長浜ロイヤルホテル

役職名 総支配人

事業所 〒526-0066 長浜市大島町38
TEL(0749)64-2000 FAX(0749)64-2005
自宅 米原市梅ヶ原2462 プラネハイツ201
携帯TEL080-4930-4610
E-mail:f.nakada@daiwaresort.co.jp

- 開 会 点 鐘
- ロ ー タ リ ー ソ ン グ
- 来 客 紹 介
- 食 事 ・ (飲 談)
- 会 務 報 告
- 各 委 員 会 報 告
- 会 長 の 時 間
- プ ロ グ ラ ム
- 閉 会 点 鐘

長浜ローターアクト クラブ報告

9月第二例会では、長浜にあるボーリング場にて、参加者間の親睦を深める事と楽しみながら財務活動を行う事を目的とした「ニコニコボーリング例会」を行いました。

当日は沢山のゲストの方にご参加頂く事が出来、とても賑やかなボーリング大会を行う事が出来ました。

隣接クラブプログラム

- 11月3日(火) / 長浜北RC 「休 会」
- 11月5日(木) / 彦根RC 「すべては近江の三賢人にはじまった - こんしんの障害者福祉哲学ということ -」
- 11月6日(金) / 長浜東RC 「隣接3クラブ合同 ガバナー公式訪問」

会報・記録	藤居 昌幹	会計監査	高橋 政之	副 S・A・A	川村 和彦	副 幹 事	川村 義和	副 幹 事	伊藤 寿彦	青少年奉仕(理事)	伊藤 寿彦	国際奉仕(理事)	川北 克彦	社会奉仕(理事)	澤村 正平	職業奉仕(理事)	国友 隆房	ロータリー財団(理事)	飯内 猛之	善行(理事)	大橋紳一郎	クラブ広報(理事)	岸本 一郎	副会長(理事)	畑澤 昭男	会長エレクト(理事)	竹下 敏隆	副会長(理事)	本城 善男	幹 事(理事)	原馬 良典	幹 事(理事)	永井 茂雄	会 計(理事)	永井 茂雄	会 長(理事)	関谷 松男
-------	-------	------	-------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	-----------	-------	----------	-------	----------	-------	----------	-------	-------------	-------	--------	-------	-----------	-------	---------	-------	------------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------

2015-16年度
理事・役員

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 3. 好意と友情を深めるか
2. みんなに公平か 4. みんなのためになるかどうか

● **ガバナー補佐の責務とは**

ガバナー補佐
辻 喜八郎 様



関谷会長の長浜RC運営方針「ロータリーに貢献しよう」もと素晴らしい活動を展開していただいております。クラブ概況報告書には地区戦略計画が掲載され、今後の地区への取り組みを大いに期待する所でございます。既に、奉仕プロジェクト委員会で「子育てを応援、移動式赤ちゃんの駅テント」を寄贈され、ロータリー財団補助金を取得しての素晴らしい活動をされたと思います。是非、ガバナー賞に申請されますことをお奨めします。

さて、諸先輩たちが長浜RCを高い理想と崇高な活動で今日のクラブを築き上げて来られ、品位ある格式の高い例会と、奉仕の理念とその遂行・友の輪を広めて仲間を集めることに情熱を燃やして来られました。RI、ロータリークラブ定款第4条は「ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあり」であります。ロータリーの目的の第一項目に上げられているのが、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすることです。

RI第2650地区の役割は、各地のRCが活動を存分に行ってもらえるようにサポートすることにあります。その主役であるRCが独自性を持った奉仕活動を行うためには、まずクラブそのものが充実しなければなりません。RIが組織の維持拡大に努力を重ねて来たのはそのためです。それに応えるべく、日本のRCは長年に渡ってクラブ創りに取り組み目覚ましい発展をした。RIへの貢献は抜群で、今やRIにおける日本の地位は不動のものになっています。RIのK. R. ラビンドラン会長のテーマは「世界のプレゼントになろう」であり、「私たちロータリアンは、才能、知能、能力、努力、そして献身と熱意など、私たちが持っているすべてを、ロータリーを通じて世界にプレゼントすることで、世界に真の変化を起こすことが出来るはず」と述べておられます。そして、中澤ガバナーは、このテーマをしっかりと受け止めて日々の活動の規範とし、2015-16年度のスローガンを「クラブに個性と憧れを！」と決めら

ました。ガバナーは、「!クラブの主体性を第一に地域のニーズに合ったロータリーらしい奉仕活動の推進」と「クラブの「個性」を明確に」を重点課題とし、変わって行くもの変わらないもの、変えなければならないもの変えてはならないものを良く見極めて、自分たちのクラブらしさを良く見極めて、自分たちのクラブらしさを創造しましょうとおっしゃっておられます。

ところで、ガバナー補佐とは何か?少しお話をさせていただきます。ガバナー補佐は、ガバナーや地区委員会委員長を含む地区リーダーシップ・チームの一員となり、クラブ運営の援助をする方法を話し合い、担当するクラブが効率的に運営されるようにサポートすることを通して、ガバナーを補佐することです。

まず、地区レベルでの責務は、地区目標の設定の援助。クラブ公式訪問の日程調整。クラブの強みや弱み、目標に向けた推奨をガバナーに伝えるなどです。

次に、クラブに対する責務は、四半期に一度は担当クラブと連絡を取る。RCセントラルで各クラブの目標に向けた進捗状況を確認する(※RCセントラルとは、クラブが目標を入力し、進捗を記録するためのオンライン・ツールです)。クラブ例会やクラブ協議会、その他行事に招待された場合は出席する。ガバナーの要請を実行するようにクラブに呼びかける。次期クラブ会長と会い、効果的なクラブになるための活動計画の指標および機能を検討する。クラブをどのように支援できるか、会長・幹事と話し合うなどです。

最後に、ガバナー補佐を務めることによるメリットは、RIや地区、クラブ運営の様子がよくわかり、個性のある例会の情報が得られる。今までと違った人々との交流により、自己の成長に繋がるなどです。今年度も最後まで責務を全うしていく所存です。どうぞよろしくお願いたします。

◎他クラブ例会変更

ビジター有

敦賀西 11月5日
長浜北 11月10日 びわ湖八幡 11月12日
不破の関 11月18日 不 破 11月19日

ビジター無

栗 東 11月5日

◆出席報告

月日・回	内容	会員 総数	免除 会員	事前 出席	事後 出席	ホーム クラブ	出席率
10/5 3059		60	6	6	2	446	92.86%
10/19 3060		59	7	3	3	44	92.86%
10/26 3061		60	7	1		47	87.27%

例会プログラム予定

●次回 11月2日

「隣接3クラブ合同ガバナー公式訪問例会」
2015-16年度ガバナー 中澤 忠嗣 様
会 長 ・ 幹 事

●次々回 11月6日

「マルチコプターの話」
講師 鈴木 健市 君
担当 鈴木 健市 君

・・・童心にかえろう・・・肩書をおとそう・・・年令を忘れよう・・・